

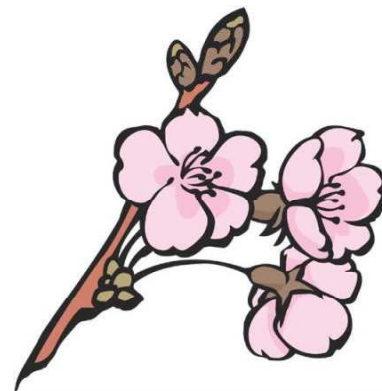


大きな節目

バンジージャンプをご存じでしょうか。高い橋や崖の上などからゴム製の命綱を装着して飛び降りる、エクストリームスポーツです。このバンジージャンプは、バヌアツ共和国のナゴールが起源と言われます。ナゴールは、対象者が数週間かけて木のやぐらを自分で組み立て、その上から足に蔦をくくり付けて飛び降りる、成人の儀式です。それができなければ、成人とは認められません。

2月下旬から3月、そして4月上旬にかけて、学校では「6年生を送る会」や「卒業式」、「修了式」、「始業式」、「入学式」と、子どもたちにとって大きな節目となるイベントが続きます。私も子どもの頃に、「今度は○年生になるんだから、あまり人を頼らないで自分で考えなさい」みたいなことを、親や先生に言われたように思います。人生においていくつかある節目は人のステップアップを促し、人を成長させるよう導く一つの通過儀礼と言えるでしょう。

子どもたちの通過儀礼を私たち大人が支えることは、私たち自身の通過儀礼でもあると思います。子どもの大きな節目に、共に向き合い共に感動を享受することは、大切な共有体験として双方の心に刻まれるはずで、そしてその共有体験の積み重ねは、今後の人生において訪れる様々な壁を乗り越える力になってくれるはずで、子どもたち一人一人が、明るい未来に向かって希望をもって進むことができるよう、共にしっかりと支えて参りましょう。



たくさんの図書を 寄贈していただきました！

昨日25日、公益財団法人 斎藤宇一郎記念会の会長、荘***様、事務局長の浅***様が来校し、子どもたちのためにたくさんの図書を寄贈してくださいました。斎藤宇一郎記念会様には、日頃より、3・4年生の社会科学習において大変お世話になっております。

3年生の社会科学習『わたしたちの市の歩み』や、4年生の社会科学習『昔から今へと続くまちづくり』に関連して、斎藤宇一郎記念館展示室に対する子どもたちの理解が益々深まるよう、大いに活用させていただきます。

この場をお借りして、あらためてお礼申し上げます。大変、ありがとうございました。

ご寄贈いただいた図書は、以下の通りです。

- 1 お米を作ろう
～バケツで育てる 田んぼで育てる～
- 2 渋沢栄一 人物としごと
- 3 消えゆくくらしのモノ事典
- 4 くらしをくらべる
戦前・戦中・戦後
- 5 昔のくらしの道具事典
- 6 昔の子どものからし事典
- 7 日本のくらしの知恵事典

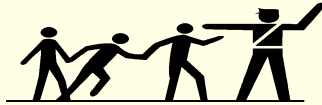


< 寄贈された図書と会長の荘***様 > < 記念館にて4年生と浅***様 >

院内小のがんばり ～ おめでとうございます！ ～



☆ みんなに見せて伝える！ 防災展示アイデアコンクール
秋田地方気象台長賞 6年 鈴***



☆ にかほ市教育委員会表彰
全県席書大会金賞
5年 下***



☆ 第65回秋田県児童生徒美術展
話題作
5年 金***



☆ OGAフットサル交流大会U-9
準優勝 ニカホWins FC
高*** 斎*** 佐***
斎*** 阿*** 阿***



早寝・早起き・朝ごはん 生活リズムは全ての基本

秋田県教育委員会では、「秋田わか杉 七つの『はぐくみ』」という教育の基本七箇条を示しています。ちなみに「わか杉」とは、本県の未来を担う子どもたちを表しています。

七箇条の第一は、「早寝・早起き・朝ごはん 生活リズムは全ての基本」です。本校の4～6年生を対象に行った生活習慣についてのアンケート（令和6年11月実施）結果によると、夜の11時台に寝たり朝は7時台に起きたりしている子どもや、朝ごはんを食べないで学校に来ている子どもが何人かいて、心配しているところです。

朝ごはんを食べることは、とても大切なことです。文部科学省の資料「できることから始めてみよう 早寝早起き朝ごはん(https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/asagohan/_icsFiles/afieldfile/2020/1324879_1.pdf)」によると、毎日朝ごはんを食べる子どもほど学力調査の得点が高い傾向にあるようです。朝に、ブドウ糖をはじめとする様々な栄養素を補給して、午前中からしっかり活動できる状態をつくるのが大切です。また、朝からよくかんで食べることは、脳や消化器官を目覚めさせ、早寝早起きのリズムを身に付けることにもつながってきます。農林水産省でも、「めざましごはん」を推奨しています。

子どもたちが適切な生活リズムを身に付け、元気に活動することでよりよい成長につなげることができますよう、ご協力をお願いいたします。

